

令和5年度



学校要覧

校歌

作詞 眞壁 仁
作曲 斎藤 鉉吉

龍山のみね かがやいて

希望のひかり そめる春よ

いっしょにまなぶ よろこびは

花のように むねにひらく

花のように むねにひらく

学校の庭 手をくんで

こころとからだ みがく友よ

いっしょにまなぶ たのしきは

うたとなって むねにびびく

うたとなって むねにびびく

山形大学附属特別支援学校

〒990-2331 山形市飯田西三丁目2番55号

TEL 023(631)0918 URL: <http://www.yamagata-u.ac.jp/shien/>

FAX 023(631)9758 E-mail: yfuyo@med.id.yamagata-u.ac.jp

I 本校の学校経営

1 本校の任務

- (1) 養成から研修まで、学生及び教員を育てる学校
- (2) 地域の学校、教員のモデルとなる教育・研究を進める学校
- (3) 附属学校園の子どもを健全に育てる学校

2 学校の教育目標

みずから学び、かかわり、はたらく人を育てる

3 めざす児童生徒像

みずから学ぶ人 たのしくかかわる人 ともにはたらく人

4 経営方針及び経営の重点

(1) 「生きる力」を具現化した学校教育目標を達成するための教育課程の実践

- ① 学校経営グランドデザインに基づく学校経営の推進を行う。
- ② 第4期中期目標・中期計画の具現化に向けた実践に取り組む。

(2) 学年、学部間の連携に基づく一貫した教育の推進と確かな専門性に支えられた授業改善

- ① 「学びの履歴」「個別の指導計画」「年間指導計画」「単元シート」等を活用し、個別最適な学びと協働的な学び、指導と評価の一体化を図る授業改善を推進する。
- ② 小学部・中学部・高等部をつなぎ、卒業後の生活も見据えたキャリアパスポートを活用したキャリア教育の充実を図る。

(3) 保護者や学校に関わる関係機関との連携の充実

- ① 保護者と常にコミュニケーションを図りながら、信頼関係の構築に努め教育活動を充実させる。
- ② 保護者、関係機関と連携を図り、安全・安心な教育活動の実施に努める。(医療的ケア)
- ③ 関係機関と連携を図り、進路指導や校外での学習の充実を図る。

(4) 働きがいと働きやすい職場づくりの推進

- ① 教職員一人一人が誇りと責任感をもち、やりがいを感じられる職場づくりの推進に取り組む。
- ② 教職員一人一人がお互いを認め合い、個人と・組織の力をよりよく機能させる協働体制の強靱化を図る。(年休取得の推進)

5 児童生徒数 (令和5年5月1日現在)

学部	学年	1	2	3	4	5	6	計		
		男	2	2	1	2	2	2	11	16
女	1	0	2	0	1	1	5			
中	男	2	3	3				8	14	
	女	1	3	2				6		
高	男	4	4	5				13	21	
	女	3	2	3				8		
総計								男	32	51
								女	19	

6 市町別児童生徒数

学部	市町	山形市	上山市	天童市	南陽市	山辺町
		小	14	0	1	0
中	13	0	1	0	0	
高	20	1	0	0	0	
計	47	1	2	0	1	

7 主な通学方法(登校)

学部	方法	徒歩・自転車	公共バス・電車	スクールバス	自家用車	送迎サービス等 その他
		小	0	0	4	11
中	0	0			14	0
高	4	10			7	0
計	4	10	4	32	1	

8 卒業生の進路

※(併)は複数の事業所の利用を表す。

進路状況	年度				
	H30	R元	R2	R3	R4
一般就労	0	0	0	0	1
就労継続支援 A 型事業所	0	1	0	2	1
就労継続支援 B 型事業所	5(併1)	4	2	2	3
生活介護事業所	1(併1)	2(併1)	3(併1)	2(併1)	0
就労移行支援・地域生活支援	0	1	3	0	1
その他	0	0	0	1	0
卒業生合計	6	8	8	7	6

II 学部経営

1 学部の教育目標

小学部の教育目標

- (1) いろいろなことに自分から取り組む児童を育てる。
- (2) 自分の気持ちを伝えながら、友達や教師と楽しく関わる児童を育てる。
- (3) いろいろな活動に興味を持ち、友達や教師とともに活動する児童を育てる。

中学部の教育目標

- (1) いろいろなことにチャレンジし、得意なことにじっくり取り組むことができる生徒を育てる。
- (2) 思いや願いを互いに伝え合い、仲間を思いやって関わるができる生徒を育てる。
- (3) 自分でできることを増やし、仲間とともに働くことができる生徒を育てる。

高等部の教育目標

- (1) 知識や経験から学んだことを、生活の中で生かせる生徒を育てる。
- (2) 社会生活を送る上で、いろいろな人と場に応じた、適切な関わり方ができる生徒を育てる。
- (3) 社会の一員として、人の役に立つことに喜びを感じ、いろいろな人とともに働く生徒を育てる。

2 日課表 (児童生徒の実態に即して指導方法等を工夫)

小学部【日課表の例】

1組						2組						3組					
	月	火	水	木	金		月	火	水	木	金		月	火	水	木	金
8:40-8:50	登校					8:40-8:50	登校					8:40-8:50	登校				
9:00-9:30	日常生活の指導 (荷物の整理整頓、着替え、朝の活動、朝の会など)					9:00-9:30	日常生活の指導 (荷物の整理整頓、着替え、朝の活動、朝の会など)					9:00-9:30	日常生活の指導 (荷物の整理整頓、着替え、朝の活動、朝の会など)				
9:35-10:20	特別活動 (学級活動) 生活単元学習	体育	体育	体育	自立活動	9:35-10:20	特別活動 (学級活動) 生活単元学習	体育	体育	体育	自立活動	9:35-10:20	特別活動 (学級活動) 生活単元学習	体育	体育	体育	自立活動
10:25-11:10	生活単元学習	国語	国語	算数	算数	10:25-11:10	生活単元学習	国語	国語	算数	算数	10:25-11:10	生活単元学習	国語	国語	算数	算数
11:15-12:00	生活単元学習	生活	生活	生活	生活	11:15-12:00	生活単元学習	生活	生活	生活	生活	11:15-12:00	生活単元学習	生活	生活	生活	生活
12:10-12:55	日常生活の指導 (給食)					12:10-12:55	日常生活の指導 (給食)					12:10-12:55	日常生活の指導 (給食)				
12:55-13:25	昼休み		昇降(13:00-13:15)	昼休み		12:55-13:25	昼休み		生活(13:00-13:15)	昼休み		12:55-13:25	昼休み		生活(13:00-13:15)	昼休み	
13:30-13:45	日常生活の指導 (そうじ)		下校(13:30)	日常生活の指導 (そうじ)		13:25-14:10	生活単元学習	音楽	下校(13:30)	図工	生活	13:25-14:10	外国語活動	音楽	下校(13:30)	図工	生活/ 特別活動 (委員会)
13:55-14:10	日常生活の指導 (荷物の整理整頓、帰りの会)			日常生活の指導 (荷物の整理整頓、帰りの会)		14:15-14:30	日常生活の指導 (荷物の整理整頓、帰りの会)			日常生活の指導 (荷物の整理整頓、帰りの会)		14:15-14:30	日常生活の指導 (荷物の整理整頓、帰りの会)			日常生活の指導 (荷物の整理整頓、帰りの会)	
14:15	下校			下校		14:40	下校			下校		14:40	下校			下校	

中学部【日課表の例】

	月	火	水	木	金
8:30-8:50	日常生活の指導 (登校、着替え、朝の活動、朝の会)				
8:50-9:40	1年理科 2年理科 3年社会	自立活動	保健体育	音楽	保健体育
9:45-10:35	国語	国語	数学	数学	数学
10:40-11:30	作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	作業学習
11:30-12:20	作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	作業学習
12:20-13:15	日常生活の指導 (給食準備、給食、片付け)、昼休み				
13:15-14:05	美術	総合的な 学習の時間	清掃 下校(13:50)	外国語	特別活動 (委員会)
14:10-14:25	日常生活の指導 (清掃)			日常生活の指導 (清掃)	
14:35-14:50	着替え・帰りの会			着替え・帰りの会	
14:50	下校			下校	

高等部【日課表の例】

	月	火	水	木	金
8:30-8:50	登校 学習の準備、朝の会				
8:50-9:40	国語	国語	数学	数学	作業学習
9:45-10:35	自立活動	作業学習	音楽/美術	生活単元学習	作業学習
10:40-11:30	総合的な 探究の時間	作業学習	音楽/美術	生活単元学習	作業学習
11:35-12:25	保健体育	作業学習	保健体育	生活単元学習	作業学習
12:25-13:15	給食、休憩				
13:15-14:05	社会	作業学習	清掃、着替え、 帰りの会 下校(13:50)	生活単元学習	道徳
14:05-14:55	外国語	作業学習		理科	特別活動 (ホームルーム活動)
14:55-15:15	着替え、帰りの会 下校			着替え、帰りの会 下校	

III 学校生活から

1 1年間の主な学校生活

	1学期(4～7月)	2学期(8～12月)	3学期(1～3月)
全体	入学式／始業式・新任式 ふれあいタイム／授業参観期間 オープンスクール(就学対象) 各種検診／避難訓練	教育実習／学習指導研究協議会 ふれあいタイム／授業参観期間 オープンスクール(関係機関等) 避難訓練・引き渡し訓練	児童生徒会役員選挙 ふれあいタイム 修了式／卒業式 避難訓練
小学部	入学おめでとう会 交通安全教室 附幼との交流及び共同学習(1・2年生) 附小との交流及び共同学習(3～6年生) 修学旅行(5・6年生)隔年実施	附幼との交流及び共同学習 (1・2年生) 附小との交流及び共同学習 (3～6年生)	附幼との交流及び共同学習(1・2年生) 附小との交流及び共同学習(3～6年生) 卒業おめでとう会
中学部	入学を祝う会 交通安全教室 修学旅行(3年生)	ふれあいバザー 就業体験学習(3年生) 附中との交流及び共同学習	附中との交流及び共同学習 ふれあいバザー 卒業を祝う会
高等部	入学を祝う会 交通安全教室 産業現場等における実習Ⅰ／校内実習Ⅰ 修学旅行(3年生) バザー(附属幼稚園)	産業現場等における実習Ⅱ 山辺高校との交流及び共同学習 ハートバザー	山辺高校との交流及び共同学習 ハートバザー 卒業生を送る会

2 主な学習の様子 (令和4年度の学習より)



小学部「附属小との交流」
(インクルーシブ教育)



中学部「英語でビンゴ」
(ICT活用教育)



高等部「SDGsについて考えよう」
(SDGsを踏まえた教育)

3 交流及び共同学習 (令和元年度から令和4年度の活動を含む)

	対象	期日等	主な活動
小学部	附属幼稚園	6月・9月・2月	附属特別支援学校・附属幼稚園において、学習紹介や遊びを中心とした活動。
	附属小学校	5月・6月・10月・11月・12月	附属特別支援学校において、学級ごと・ペアの児童同士の関わりを中心とした活動。
中学部	附属中学校	例年11月・12月	令和4年度は、附属中学校において体育科の学習へ参加。
高等部	山辺高等学校	11月・12月・1月・2月	令和4年度は、学習内容に応じてオンラインや参集型での活動。
	附属幼稚園	7月	学習で制作した製品の販売。幼稚園のベンチ等のメンテナンスや作業見学等の活動。

IV 特色ある活動

1 学校研究

- ◆ 研究主題（最終年次／4年計画）

「一人一人が自己の学びを実感し生活していく姿を求めて」
～指導と評価の一体化のための授業づくりのプロセス～

- ◆ 学習指導研究協議会 令和5年10月18日(水) (参集・オンライン開催)



(令和4年度 研究報告2022リーフレットより)

2 山形大学附属学校園 教育振興計画(令和4年度～令和9年度)

- ◆ ICT活用教育

GIGAスクール構想の一層の推進を図り、ICTを効果的に活用した実践を積み重ねていく。

- ◆ インクルーシブ教育

インクルーシブ教育の視点に立った交流及び共同学習の取組を進めていく。

- ◆ 英語教育

山形大学と連携し、英語教育の在り方の検討及び授業実践を積み重ねていく。

- ◆ SDGsを踏まえた教育

社会の持続可能な発展の在り方を探求し、教育活動においてSDGsの視点を踏まえた授業づくりや環境問題への取組等を行っていく。



令和4年度 高等部外国語科の実践より
(英語教育)

3 大学との連携(教育実習・介護等体験・ボランティア活動等)

名称	月日(曜日)	備考(対象等)
教育実習	事前指導 7月18日(火)	4年次学生
	実習期間 8月28日(月)～9月15日(金)	
	事後指導 9月19日(火)～9月21日(木)	
教職大学院実習	実習Ⅰ 6月19日(月)～7月7日(金)	1年次院生
	実習Ⅱ 10月23日(月)～11月13日(月)	2年次院生
	実習Ⅲ 10月10日(火)～11月7日(火)	2年次院生
介護等体験	例年5月下旬から実施(今年度は実施しない)	2年次学生
ボランティア活動	例年5月上旬から実施	3年次・4年次学生

4 PTA活動

- ◆ 組織としては、会長、副会長、学部委員長等で作られ、専門部としては企画部がある。
- ◆ 活動としては、校内PTA活動、山形県特別支援学校PTA、全国・東北附属学校PTA活動等を行っている。
- ◆ 校内PTAの活動としては、企画部がPTA研修会、PTA広報誌の発行、学部委員長がおさがりの会を行っている。

V 教職員

VI 沿革

職名	氏名	備考
校長	川田 栄治	
教頭	鈴木 晶子	
教諭	近藤真知子	校内主幹教諭 教務主任
教諭	志鎌 知弘	小学部主事
教諭	足原 純子	小学部副主事
教諭	早坂 美紀	小学部1組担任
教諭	有川 夕葵	小学部1組担任
講師	高橋 京子	小学部1組担任
教諭	藤本 沙織	小学部1組付 附属学校特別支援教育コーディネータ
教諭	鈴木 希菜	小学部2組担任
教諭	山口 孝夫	小学部2組担任
教諭	鈴木麻理奈	小学部3組担任
教諭	八鍬 洋祐	小学部3組担任
教諭	石山 秋子	中学部主事
教諭	柴田雄一郎	中学部副主事
教諭	山科友理恵	中学部第1学年担任
教諭	加藤ちひろ	中学部第1学年付
教諭	佐藤 朋大	中学部第2学年担任
教諭	山口 眞緒	中学部第2学年担任
教諭	渡辺 一恵	中学部第3学年担任
教諭	鈴木 貴文	中学部第3学年担任
教諭	荒井亜矢子	高等部主事
教諭	青木 ひ鶴	高等部副主事
教諭	高橋未紗季	高等部第1学年担任
教諭	小山 友子	高等部第1学年担任
教諭	石川 大輔	高等部第2学年担任
教諭	柳生 百香	高等部第2学年担任
教諭	結城ちひろ	高等部第3学年担任
教諭	岩井 大知	高等部第3学年担任
教諭	阿部 友幸	高等部付 進路指導主事
養護教諭	永谷菜々子	
看護師	五十嵐有美	医療のケア担当
事務室主任	渡部 明	
事務専門職員	今野 誠	
非常勤講師	井上 道代	
非常勤講師	丸子 和美	
スクールサポートスタッフ	高橋めぐみ	

昭和 43年 4月 山形大学教育学部附属小学校に特殊学級開設
 昭和 45年 4月 山形大学教育学部附属中学校に特殊学級開設
 昭和 49年 4月 山形大学教育学部附属養護学校開校
 (小学部3学級・中学部3学級)松波地区
 昭和 50年 4月 高等部(3学級)設置
 昭和 51年 4月 現校舎完成(飯田地区)
 昭和 56年 3月 プール完成
 昭和 58年12月 創立10周年記念式典記念誌
 「10年の歩みと思い出」発刊
 昭和 63年 5月 日常生活訓練棟「つくしの家」竣工
 平成 3年 3月 学校名表示板完成
 平成 4年 4月 全面システム警備装置等設置工事
 平成 5年11月 創立20周年記念式典及び記念事業
 平成 6年 5月 プール全面改修工事
 平成 8年 1月 スクールバス更新
 平成 9年11月 グラウンド改修
 平成 11年 4月 2学期制の実施
 平成 14年 9月 学校評議員会設置
 平成 16年 5月 創立30周年記念式典及び記念事業
 平成 17年 4月 「山形大学附属養護学校」に校名変更
 平成 18年 3月 中・高等部トイレ改修工事、体育館耐震工事
 平成 19年 4月 「山形大学附属特別支援学校」に校名変更
 平成 20年 3月 校舎バリアフリー工事完了(トイレ改修、
 エレベーターとスロープ新設、昇降口自動ドア設置)
 平成 21年 4月 校長専任制導入
 平成 23年 3月 スクールバス更新、体育館床改修
 平成 25年12月 校舎改築・増築工事竣工
 平成 26年 5月 創立40周年記念式典
 平成 28年 3月 校内無線AP設置工事
 平成 30年 3月 東京2020オリンピックパラリンピック教育
 実施校認証
 同年4月より教育プログラム実施
 (令和3年度終了)

学校医	氏名
内科	中村 和幸
歯科	佐藤 元
眼科	佐藤 浩章
耳鼻科	後藤 崇成
精神科	簡野 宗明
薬剤師	志田 敏宏

学校案内図



本校へのアクセス

【電車で】
JR 山形駅下車
 ・山形新幹線 ・仙山線
 ・奥羽本線 ・左沢線

【バスで】
山形駅前バスターミナルより
 大学病院・東海大山形高行き 約15分
 附属特別支援学校前下車(校門前すぐ)

入学者選抜関係・教育相談

名称	月日(曜日)	備考
入学者選抜説明会	6月13日(火)	・本校入学希望者の保護者(東南村山地区)及び学校関係者
学校見学会	6月26日(月)～6月30日(金)	・本校入学希望者及び保護者(東南村山地区)
進路等教育相談	8月21日(月)・8月22日(火)	・本校入学希望者及び保護者(東南村山地区)及び学校関係者 ※夏季休業中に実施
入学者選抜	11月22日(水)・11月23日(木)	・小学部・高等部:11月22日(水) / 中学部:11月23日(木)
合格発表	12月8日(金)	・本校掲示板及び昇降口校舎内掲示板に受検番号を掲示(同日、保護者及び在籍校園に郵送)
入学者説明会	2月2日(金)	・本校入学希望者及び保護者(東南村山地区)

教育相談については、随時相談をお受けしております。お気軽にお問い合わせください。